



レストラン・売店

海地獄

カフェテリア海

海地獄の出口付近にあり、地獄に入場しなくてもカフェのみの利用も可能。おすすめは大分の代表的な郷土料理「だんご汁」と海地獄のお湯で蒸した「地獄蒸し焼きプリン」。



ショップ 蓮

九州全般の土産品・大分県一村一品を取り揃えています。海地獄の温泉を粉末にした入浴剤「えんまんの湯」が老若男女に大人気。宅配も承ります。



血の池地獄

お食事処 極楽亭

血の池地獄に隣接するお食事処。大分名物のだんご汁や鳥天、別府名物の地獄蒸し、また極楽亭オリジナル「地獄の極楽カレー」や「血の池バーガー」もオススメです。



売店

大分・別府の名産品やオリジナル土産が、約100坪の店内に揃う売店。血の池地獄から湧き出る粘土から作られた皮膚病に効く「血の池軟膏」が全国各地に知られています。



龍巻地獄

売店

龍巻農園の季節限定のみかん、ザボンや別府・国東地方の珍しい商品が盛りたくさん!!



ジュース&ジェラートショップ

売店奥のジェラートショップでは龍巻農園の果樹園で収穫された、季節限定のみかんを生搾りジュースにして提供中!! フレッシュみかん100%のおいしさをどうぞ!! また、大分産のミルクとフレッシュ素材をふんだんに使用した口どけ豊かなジェラートも是非ご賞味下さい。



“地獄めぐり”の始まりと発展

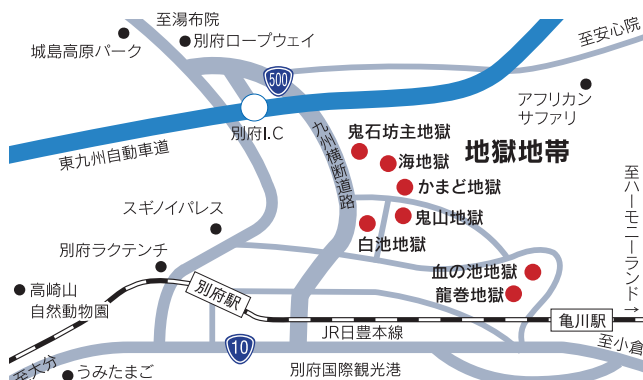
「地獄」が観光施設となったのは明治末期以降の事であり、昭和3年(1928年)「別府観光の礎」となった油屋熊八翁が日本で初めて「バスガイド付き遊覧バス」の運行を開始したことにより、ここ鉄輪地区に旅館・商店が立ち並び、大勢の観光客や湯治客で賑わってきました。

日本有数の温泉湧出量と源泉数を誇る別府温泉

別府市は鶴見山火山群の東麓の別府湾に位置し、面積は日本全土のわずか0.01%を占めるにすぎません。この限られたエリアに噴気・沸騰している源泉が全国総数のおよそ10%集まっており、日本のみならず世界でも有数の規模を誇る温泉地といえます。

このように別府市は日本でも有数の地熱エリアであり、蒸気や熱湯が自然に湧き出す場所がたくさんあります。こうした地球の息吹ともいえる自然現象を、安全に観賞し学習できるように整えられたものが「地獄めぐり」なのです。日々刻々と息づいている“生きている地獄”をぜひお楽しみ下さい。

アクセスマップ



- 別府インターより車で約5分
- 路線バス利用…別府駅西口から2番・5番・24番で「鉄輪」または「海地獄前」下車。その他「鉄輪」行きバスで「鉄輪」下車。鉄輪→血の池地獄は16番・血の池地獄→鉄輪は26番

共通券料金表 7箇所の地獄が見学できる入場券です

人数別	区分	料金		営業時間
		大人 (高校生以上)	小人 (小・中学生)	
個人		2,200円	1,000円	8:00~17:00 年中無休
団体(30人以上)		1,500円	650円	
障がい者	個人	1,000円	500円	団体受付 海地獄・血の池地獄の窓口のみ
	30人以上	800円	400円	
幼児団体		400円		令和5年2月1日施行

別府地獄組合

〒874-0045 大分県別府市鉄輪559-1

Tel.0977-66-1577(代) FAX.0977-66-7921

<http://www.beppu-jigoku.com/>

べっぷ
地獄めぐり

地獄めぐり

国指定名勝

海地獄

神秘的で涼しげなコバルトブルーの池…じっとみていると海の様ですが、実は摂氏98度もあるのです。今から1200年前に鶴見岳の爆発によってできました。豊後風土記にいうところの「玖倍理の湯」にあたります。



鬼石坊主地獄

灰色の熱泥が大小の球状をなして沸騰する様が坊主頭に似ており、鬼石という地名に由来して鬼石坊主地獄と呼ばれています。泉温99度。



かまど地獄

昔、氏神竈門八幡宮の大祭に地獄の噴気で御供飯を炊いた習わしがあったところから名付けられました。猛烈な噴気と共に高熱温泉を出しています。泉温90度。



ようこそ「地獄」へ。

“地獄”の名称由来

ここ鉄輪・亀川の地獄地帯は、千年以上も昔より噴気・熱泥・熱湯などが噴出していたことが「豊後風土記」に記せられ、近寄ることもできない、忌み嫌われた土地であったといわれています。そんなところから、人々より、「地獄」と称せられるようになりました。今も鉄輪では、温泉噴出口を「地獄」とよんでいます。

国指定名勝とは

国が指定した文化財のひとつ。特に「名勝」は優れた景勝地のことを指し、温泉としては全国で初めて海地獄、血の池地獄、龍巻地獄、白池地獄の4地獄が、平成21年7月23日告示されました。大分県内にある名勝としては大正12年に指定された耶馬溪に次いで、86年ぶり2件目。

4つの地獄の指定理由は「日本古来の温泉地として名高い別府の中でも、独特で多様な色彩・形態の下に湧出する観賞上の価値、名所的・学術的価値の高い泉源である。」となっています。

鬼山地獄

鬼山という地名に由来する鬼山地獄。別名「ワニ地獄」の名で親しまれています。大正12年に日本で初めて温泉熱を利用してワニの飼育を始め、約80頭のワニを飼育しています。泉温99.1度。



白池地獄

噴出時は無色透明の熱湯ですが池に落ち、温度と圧力の低下により自然に青白色を呈してきます。園内では温泉熱を利用して、各種の大型熱帯魚を飼育しています。泉温95度。含むホウ酸食塩泉。



国指定名勝

血の池地獄

煮えたぎる粘土は、噴気までが赤色。豊後風土記に「赤湯泉」と記された日本最古の天然地獄です。ここから産出する赤い粘土で、皮膚病に効く「血の池軟膏」が作られています。泉温78度。



国指定名勝

龍巻地獄

別府市指定天然記念物の「間欠泉」。間欠泉は一定の間隔で熱湯と噴気を噴出します。世界の間欠泉の中でも休止時間の短いことにおいて注目を浴びています。泉温105度(噴気)。



足湯

入場者は、となたでも無料で足湯をお楽しみ頂けます。それぞれの温泉を利用した足湯で、ゆったりひと休み。



海地獄



かまど地獄



鬼石坊主地獄



血の池地獄